

吹田市環境影響評価審査会（平成 28 年度第 2 回）会議録

日時：平成 28 年 8 月 8 日（月）17：00～19：00

場所：吹田市役所 低層棟 3 階 研修室

出席者

委員：塚本会長、山中副会長、小田委員、加賀委員、武田委員、原委員、張野委員、  
福田委員、松井委員

事務局：今川部長、柚山次長、佐藤室長、丸谷主査、小山主査、奥野係員、林係員、  
小寺係員

連絡調整会議：地域経済振興室 大下室長、地域環境課 萩原課長代理、  
環境保全課 道澤課長、都市計画室 大椋参事、開発審査室 木村参事、  
公園みどり室 片山主幹、総務予防室 山田参事

事業者：吹田市（文化スポーツ推進室 中臺総括参事、小野主査、田端主査）、  
株式会社ガンバ大阪、株式会社竹中工務店、株式会社環境総合テクノス、  
三井不動産株式会社、株式会社オオバ

傍聴者：1 名

内容：1 開会

2 会長及び副会長の選任

【報告事項】

3 事後監視及び事後調査報告

- (1) 吹田東部拠点土地区画整理事業
- (2) (仮称) 吹田千里丘計画
- (3) (仮称) 吹田市立スタジアム建設事業
- (4) (仮称) エキスポランド跡地複合施設開発事業

【報告事項】

4 供用後中間報告

- (1) (仮称) 吹田市立スタジアム建設事業
- (2) (仮称) エキスポランド跡地複合施設開発事業

【報告事項】

5 供用後事後調査計画

- (1) (仮称) 吹田市立スタジアム建設事業
- (2) (仮称) エキスポランド跡地複合施設開発事業

## 議事 1 開会

今川環境部長の挨拶

## 議事 2 会長及び副会長の選任

### ◆会長選出

- ・今まで会長を務めてきた塚本委員にお願いしてはどうかとの声あり
- ・各委員から「異議なし」の声あり
- ・塚本委員了承
- ・塚本委員が会長に就任

### ◆副会長選出

- ・会長に推薦していただいてはどうかとの声あり
- ・各委員から「異議なし」の声あり
- ・会長が山中委員を推薦
- ・山中委員が到着していないため保留（到着後、了承）

会長の挨拶

傍聴者の入室

## 議事 3 事後監視及び事後調査報告

会長

それでは、これからお手元にございます議事次第に従って進めていきたいと思ひます。

3番目の報告事項ということで、事後監視及び事後調査報告にいきたいと思ひます。事前  
に事務局から問題となるような点はなかつたというふう聞いておりますので、手短にご  
報告をお願いします。まずは、1番の吹田東部拠点土地区画整理事業について事務局から報  
告をお願いします。

事務局（丸谷主査）

（配布資料の確認）

（資料1、2をもとに、吹田東部拠点土地区画整理事業の事後監視報告書の概要について説  
明）

会長

ありがとうございます。

1 番の吹田東部拠点土地区画整理事業について、何か質問はございますか。

A 委員

周辺住民からの苦情みたいなものはなかったでしょうか。

事務局（丸谷主査）

事業期間 6 年間の苦情ということでしょうか。

A 委員

昨年度です。今までもなかったですか。

事務局（丸谷主査）

ないと聞いております。

会長

他にはよろしいでしょうか。それでは、2 番目の（仮称）吹田千里丘計画につきまして、資料 3 について事務局から説明をお願いいたします。

事務局（丸谷主査）

（資料 3 をもとに、（仮称）吹田千里丘計画の事後監視報告書の概要について説明）

会長

ありがとうございます。何かコメントや質問等はございますでしょうか。

B 委員

工事が再開される場合、新たに審査は行うのでしょうか。

事務局（丸谷主査）

計画と大きな変更がなければ、特に審査等をして頂く予定はございませんので、事後調査報告書で状況を確認して頂くことを考えております。

B 委員

計画が変わる場合はどうでしょうか。

事務局（丸谷主査）

計画が変更される場合におきましては、著しく環境への影響があると判断した場合は、

審査会にお諮りしたり、ご報告させて頂く可能性はございます。

## B 委員

小さい場合はどうなりますか。

### 事務局（丸谷主査）

環境影響が非常に少ない程度の変更につきましては、条例に基づきまして変更届出を事業者へ提出頂き、併せて環境に影響がないという根拠資料を添付して頂いた上で市の方で確認させて頂く場合もございますが、環境への影響が著しい変更が生じる場合については、審査会に報告もしくは審査をして頂くということになっております。

### 会長

他に何かございますか。

忘れてしまったのですが、年次計画的には平成 27 年度、28 年度と工事を実施しなければならないと書いてありましたか。

### 事務局（丸谷主査）

こちらにつきましても、元々実施する予定ではあったのですが、事業者から変更届を頂戴しておりまして、それを反映した最新の工事工程が、事前に送付させて頂きました事後監視年次状況報告書の 8 ページに記載してあります。変更届出の提出があり、どんどん工程が後ろにずれこんでいます。

### 会長

これもやはり同様に、住民の方から特に苦情等は挙がっていないですか。

### 事務局（丸谷主査）

はい。特に昨年度は工事を行っていないので、ございませんでした。

### 会長

他に何かございませんか。

## C 委員

報告書 17 ページ 53 番の景観の項目における具体的な実施状況で、「20 階タワー棟を 15 階とし」と書いてありますが、これはこの 1 年間で変わったことですか。街区がいくつかありますが、どの街区か分からないのと、時系列的に今年度変更になったのか昨年度変更になったのか、確認させて下さい。

事務局（丸谷主査）

こちらにつきましては、昨年度もしくは今年度変更されたというのではなく、当初建てる前に景観への配慮をということで審査会の方から意見を頂戴しておりましたので、それを踏まえた当初段階での計画変更です。

C 委員

他のところでは項目ごとに何年度に実施とか書いてあるので、この項目にも書いておいて頂いた方がよいかと思いました。

事務局（丸谷主査）

より分かりやすくするように、次年度以降で修正を伝えさせて頂きたいと思います。

会長

他の委員の方は大丈夫でしょうか。

それでは、3 番の（仮称）吹田市立スタジアム建設事業の説明をお願いします。

事務局（小山主査）

（資料 4 をもとに、（仮称）吹田市立スタジアム建設事業の事後調査報告書の概要について説明）

会長

ありがとうございます。これについてはいかがでしょうか。これは工事中についての事後報告書についてですので、供用後についてはまた後程説明して頂きたいと思います。よろしいでしょうか。

続きまして、4 番目の（仮称）エキスポランド跡地複合施設開発事業について説明をお願いします。

事務局（小山主査）

（資料 5 をもとに、（仮称）エキスポランド跡地複合施設開発事業の事後調査報告書の概要について説明）

会長

これについてはいかがでしょうか。

D 委員

基本的なところですが、年次状況報告書と年次ではないものと両方混在していますが、  
どういうふうな基準で分けているのですか。

事務局（小山主査）

環境まちづくり影響評価条例におきましては、事後調査報告書の提出というものが定められておりますが、工事中や年次の報告書についての言及はございません。事業者様との協議の中で、工事中については1年ごとに出していただく、工事が終わったら工事すべてをまとめた報告書を出していただく、供用後については半年から1年程度の事後監視を経て出していただくということを決めて、提出を受けているものです。従いまして、工事をまだやっていたら年次状況報告書、終わりましたらその工事をまとめたもの、続けて供用後の報告書といったものが順番に出てくるようになっていきます。

D 委員

もう1つあるのですが、よろしいでしょうか。基本的な書き方の問題なのですが、何年間か経年的に書かれている場合というのは表で書かれている場合と図で書かれている場合があると思いますが、決まりはあるのですか。といいますのは、我々にとって眺める場合は図で書いて頂いた方がどう変化しているのか非常に分かりやすいような気がするのですが。

事務局（小山主査）

環境影響評価の方法につきましては、技術指針というものを市で用意していて、それを守って頂くようにはしているのですが、表にするか図にするかというところは事業者様にお任せするということになっております。なるべく分かりやすく書いて頂くよう、こちらからも今後の資料について求めていきたいと考えています。

D 委員

図で書いてもらった方が同じ基準値以下であっても上がっていかるとか減っていかるとか傾向が見られれば、なんらか考え方が変わってくるかもしれませんので。

会長

他によろしいでしょうか。

#### 議事 4 供用後中間報告

会長

それでは、議事次第の4番の供用後中間報告ということで、1番の（仮称）吹田市立スタ

ジアム建設事業の方をお願いいたします。

事務局（小山主査）

（仮称）吹田市立スタジアム建設事業と（仮称）エキスポランド跡地複合施設開発事については特に市民からの注目度が高く、この審査会でも長きにわたり、かつ深く議論をしていただいた経緯があります。工事の報告書は年次で提出していただいておりますが、供用後の報告書の提出まではしばらく時間が空くようになっております。そこで供用後の中間的な報告を事業者様にさせていただこうと思ひ、今回の議事に入れさせていただきます。説明のために事業者様にお越しいただいております。

会長

これは、5番目にあります供用後の事後調査計画にも話が繋がっていくという理解でよいですか。例えば中間報告は義務ではないが、特に交通混雑や交通安全に関連してシミュレーションなど色々やっていますよね。そして、実際に供用されてどのようになっているかという話をお伺いできるかと思いますが、そうするとそれをお聞きした上で例えば5番目の供用後事後調査に反映していくという流れでしょうか。

事務局（小山主査）

事後調査計画につきまして、評価書の時点で事後調査計画書というのを頂いておりますが、詳細に規定されているものではございませんので、事後調査計画についても本審査会で認識の統一を図りたいと考えております。

会長

分かりました。そういう理解でよいですね。それではそういうご理解のもとで、この4番の供用後中間報告についてお聞きしたいと思ひますので、よろしくをお願いいたします。これは事業者さんからご報告いただけますか。

株式会社ガンバ大阪

（資料6をもとに、（仮称）吹田市立スタジアム建設事業の供用後中間報告の説明）

会長

ありがとうございます。それでは今のご報告について、ご質問やコメントはございますか。

C委員

資料6の2ページ目ですが、来場者がどういう交通機関で来られたかのデータというの

はどのようにして調査されたのでしょうか。

株式会社ガンバ大阪

まず車に関しましては、今各駐車場が機械ゲートになっておりますので、その利用数というのを把握しておりまして、その利用数に対して、評価書の中で1台の乗車人数を2.5人と想定しておりまして、その数値をかけて算出しております。バイク・自転車につきましては、それぞれ駐輪場の所で実測をいたしまして、その人数を入れております。バスに関しましては、ご乗車頂いた人数をバス会社から提供頂きまして、それを反映させております。モノレールと徒歩のご来場人数に関しては、判別がつきませんので、来場者数からここまでで実測できたものを引いた数というのをモノレールという形で入れさせて頂いております。

C 委員

もう1点よろしいですか。車の数を見た時に、予約で可能なのが2,000台でしたが、実際には超えているということでしょうか。予約されていないということですか。

株式会社ガンバ大阪

この数値はご来場の人数になりますので、台数としては2,000台以内です。

会長

他に何かございませんか。

E 委員

資料6の2ページの同じ図で、分担率は先程おっしゃったような計算で出されているのですけれども、モノレールが71%と非常に高い。これをどのように見るかということなのですが、評価書での予測が43%であり、実測値とだいぶ差があるように見えます。それをプラスに評価するかどう評価するかはあるとは思いますが、例えば、少しバスを増やすことは考えないのか、その辺の事を少しお聞きしたい。例えば、バスの臨時便を少し増やすのであればどれくらいまで可能なのか、それは全体として混雑解消にどのくらいプラスに働くのか、そのあたりの見込みのところ、要するに現時点での実測評価と評価書での予測との乖離があるわけですが、それをどのように読み取られているかお聞きしたいです。

株式会社ガンバ大阪

ご指摘の通り、モノレールの分担がかなり大きくなっておりまして、現状大きな問題は起こってないとはいえ、モノレールの方に偏っているというのは事実であります。我々と



しても、そこを少しでも余裕が持てるようにということで臨時バスの増便ということは継続して取り組んでいきたいと思っております。それも踏まえまして、今たくさんのお客様にご乗車頂いている茨木方面のバスはどの試合も 2,000 人近いお客様にご利用頂いているのですが、それ以外の新たなルートということで、今現状 6 月からは梅田経由難波方面という新しい路線を作りまして、そのニーズを増やしていくことで、少しずつモノレールの分担率を下げているのではないかと考えております。ルートにつきましてはお客様の利便性というところが一番になりますので、そういったところも配慮いたしまして、新たな、よりお客様のニーズがあるルートを開発していきたいと思っております。

会長

他に何かございますか。

#### A 委員

同じページで、バイク・自転車の分担率がそれぞれ 1%、7%となっており、これは人数にしたら結構な数になるかと思うのですが、駐輪場などは以前、審査会ではあまり話に出ていなかった気がするのですが、それは大丈夫なのですか。モノレールの駅前も普段でも自転車が多いと思うのですけれども、その辺はどうでしょうか。

株式会社ガンバ大阪

まずバイクに関しましては、スタジアムすぐ横の南駐車場の中に車の駐車台数とは別にバイク用の駐車台数を現状は 1,000 台を超えても停められるように十分確保しておりますので、バイクについては安心して運用ができると考えております。自転車につきましては、アセスの評価書の中でも臨時の駐輪場をスタジアムのすぐ横に準備してありまして、6 ページの図の GATE3 の横の所に駐輪場という表記を入れてありますが、そちらに 2,000 台近く停められる臨時の駐輪場を設け、その中でお停め頂いておりますので、モノレールの方に新たな負担を増やすということにはなっていないかと思えます。

#### F 委員

資料 6 の 7 ページの自治会さんとの情報交換のところ、定期的にされているというのは非常に良いことかなと思っております。例えばどのくらいの頻度でされていて、どのくらいの自治会さんと情報交換の場をもっているか、教えて頂きたいと思えます。

株式会社ガンバ大阪

自治会さんとの協議につきましては、基本的には月 1 回、吹田市の方で吹田市自治会連合会が定期的で開催されておりますので、その会議が終わった後に協議をさせて頂いております。対象の地区といたしましては、吹田市域は広いので、よりスタジアムの影響が及

ぶであろう近隣の 16 自治会に絞らせて頂いて、その 16 自治会については工事中からずつと協議をさせて頂いておりますので、それを継続する形で開催させて頂いております。

会長

他にはいかかでしょうか。

G 委員

資料 6 の 2 ページの表に戻らせて頂きたいのですが、例えば 4 月 29 日の祝日のデーゲームでは約 26,000 人が、6 月 7 日のナイトゲームでは約 27,000 人がモノレールもしくは徒歩で来場されている。夜の場合は、来場者が帰られるのが 22 時くらいですかね。22 時くらいに 27,000 人くらいの方が一気に帰られるイメージでしょうか。その頃、エキスポシティの方のお客さんはいないから夜バージョンは問題ないと思うのですが、例えば 4 月 29 日の祝日の 15 時とか 16 時に試合が終わったときは、乗り物の混雑具合はどういう状況ですか。

株式会社ガンバ大阪

そこはかなり懸念していたのですが、逆にお昼の場合は、試合を見に来られたお客様が帰りにエキスポシティに寄られてお買い物をされたりするので、比較的分散して頂いていまして、そういう意味ではデーゲームはデーゲームでお買い物をして頂いて、時差を使頂いて頂きまして、夜はおっしゃるように乗車が少ないのでスムーズにいております。

G 委員

もう 1 点なのですけれども、試合が終わって 1 時間とかにバスでこの人数を捌くといっても限界があるような気がするのですけれども、何とかかなりそうなものですか。12,000 人のバス利用者の想定というものに対して、何がボトルネックになっているのかというのは気になっていたのですが、どうなのでしょう。

株式会社ガンバ大阪

1 つは、路線の設定に関してバス会社と協議をさせて頂く中で、当初は例えば千里中央行き等の路線を考えてきたのですが、なかなかバス会社の方の意向に沿わないこともありまして、それに代わる路線ということで北千里行きを運行してみたりとか、色々試行錯誤しているところなのですが、正直この 20,000 人近くモノレールに乗って頂いているお客様が一気にバス利用に代わるというのはなかなか難しいとは思いますが。茨木行きに次ぐ路線が出てくると少し楽になるかなと思います。

G 委員

先程おっしゃっていた梅田方向とか難波方向のバスが、5 本か 10 本かは分かりません

けれども、一気に運行すると随分変わるのではないかという印象はあります。

会長

資料 6 の 2 ページの供用後の来場者動向の表なのですが、下にありますように最大 40,000 人が来場した場合、バスが 12,000 人、モノレールが 17,400 人という想定ですが、モノレールの処理能力の問題だけではなくて、モノレールの駅に行くまでの流動のことを考えて 17,400 人という数値があって、この 17,400 という数字を大前提にして歩行者流動シミュレーションをし、階段のところはどうなっているかとか、歩道橋の所のボトルネックはどうなっているかとかそういう検討をしたかと思います。そういったとき、例えば 6 月 7 日の麒麟カップの日は来場者数 35,000 人に対して 28,000 人弱、すなわち 8 割くらいがモノレールないしは徒歩で来場しました。評価書での想定では徒歩が 17,400 人という人数に対して、実際は 27,000 人でした。つまり当初の想定よりも約 1 万人多くの人歩いているわけで、そうだとすると、歩行者流動シミュレーションの条件が全然違うんじゃないかという懸念を持つのですけれども、それは大丈夫ですか。

例えば、ボトルネックの歩道橋の所でさらに人が殺到することがあるので、120 人もガードマンを配置して苦勞しているのだと思いますが、このままほったらかしにしておくわけにはいかないのではないかという気がします。当初の想定ではバスは 11,900 人でしたが、実際は最大でも 2,000 人ちょっとくらいしか乗っていない。バスに乗れなかった約 10,000 人がモノレールの方に回っているわけです。そうすると、モノレールの処理能力の問題よりはモノレールの駅に行くまでの通路の問題としてちょっと考えないといけないんじゃないかという気がするのですが。

そうすると、資料 6 の 6 ページの誘導の問題とか、7 ページの出口規制の問題などがありますが、以前、来場者が一挙に出ていかないように分散させるイベント等をやるという話があったかと思うのですが、その辺はどうなのでしょう。今後の事後調査計画の中で、歩行者流動状況やボトルネックの状況を調査しておいて頂かないといけません。緊急度や重要度を考慮してバスをどう増発するかといった検討や、あるいはガードマンを 120 人も必要としないような分散配置といった方策がもっとないのかどうかということについてお聞きしたいと思います。

評価書の中にあっただかと思いますが、どの部分だったのでしょうか。○×表で表してあったと思います。

株式会社ガンバ大阪

評価書 12-23-13 です。

会長

評価書に記載しているように歩行者安全対策をとると決めていたみたいですが、これが

先程のように、本来約 10,000 人がバスに乗るはずでしたが、モノレールに 10,000 人余分に行ってしまったので、その人たちがモノレールの駅まで歩いているはずです。

そうすると、実際に歩いている状況に応じて歩行者安全対策が効いているのか、効いていないのか。あるいは、歩行者安全対策として何ができていて何ができていないのかそういう整理をして頂きたいと思います。

転倒事故は確率的なものなので今までのところ起こってはいませんが、今後起こらない保証は全くないわけで、例えばガンバのサポーターは *faithful*、忠実なサポーターと言われていますが、日本代表の試合は東京をはじめ全国から人も来て混雑しますので、あまりコントロールがきかないような観衆も来たりする可能性もあると思います。

例えば、夜遅くなった試合の帰り道とか、審査会で我々が安全対策を検討する中で懸念したことが完全に解消されているわけではないという気が個人的にはするので、その辺りの事をどうお考えなのかお聞かせください。

#### 株式会社ガンバ大阪

まず 1 つは、評価書の段階と大きく主張として変わったことが、南ルートのところ です。6 ページの図でいうと、赤いラインで駅の方に歩いていく道筋を示していますが、この最も駅に近いところがボトルネックになるというのはシミュレーション上も出ております。ここがエキスポシティの開業に合わせて、大阪府も含めて、動線の改良というのをして頂きまして、道幅が当初の想定よりもかなり広がっておりますので、シミュレーションよりは劇的に状況は改善しております。我々としても、その改善があったからモノレールの方にお客様を流すという対応になっていきます。

またもう 1 つご指摘頂きましたように、スタジアム側でお客様を少しでも分散してお帰り頂けるように様々な対策を現在も行っております、本当に危険な場合はお客様を規制退場させるということも考えてはいましたが、今現状としては出口をある程度絞ることによってお客様を少しずつゆっくり場外に出て頂くという対策をすることで、駅の方に流れる人数を出口側である程度コントロールし、それが効いているのかなというところです。さらに、試合が終わった後、選手のインタビューをビジョンで流したり照明を暗転させて一緒にお客様と勝った時のお祝いをするようなセレモニーをしたりと、急いで帰る方はいらっしゃると思いますが、少しでも長く滞在をして頂けるようにということで色々と対策をうっております。

主に評価書に書いているものもちろんですが、それ以外にも実際に現場で運用しながら、随時こういうことはどうだろうと試行錯誤しつつ、今 1 番いい形を見つけようということで対応しておりますので、これは継続し、よりお客様にストレスをないような対策を行いたいと思っております。

会長

それで結構だと思うんですけども、評価書の審議でもあったと思いますが、観客数が試合によって異なりますので、1万人から数千人の時もあれば、日本代表の試合では4万人くらい近くになる時もあるかと思いますが、観客数の基準を作ってくださいと確か言ったかと思いますが。何万人以上になったら何を対策として実施するといったマニュアルはできているのですか。

株式会社ガンバ大阪

柿落としを迎えるにあたってひとまずマニュアルは作成したのですが、やはり試合を重ねながら実際に運用してみて、やはりこうした方がいいというのを改良し、それを随時反映させるような形なので、今度事後調査報告を出させて頂く段階まではおそらく1年間運営をしていくべきかと思いますが、それを踏まえて最終的な結果を報告したいと思います。

会長

分かりました。せっかくCASBEEのSを取得しても、歩行者安全対策を怠った結果、事故でも起こったら大変なことです。そのようなことがないように計画を立てて頂きたいと思います。他に何かございますか。

それから先程、日本代表戦で午後9時半頃まで試合が続いたという話がありましたが、試合時間について評価書では「原則、午後9時以降は試合を行いません」と書いてあったかと思うのですが、騒音への配慮なども検討されているのですか。

株式会社ガンバ大阪

当初、試合は午後9時までということで審議を受けておりましたので、午後9時を超える日本代表の試合を引き受けるのか引き受けないのかという判断の中で、地元の皆様を含めてご協議をさせて頂いて、今回は騒音の測定も行った上で実施をしております。実際に日本代表戦を開催して、大きな影響も今のところお聞きしていません。

会長

住民から苦情はないと書いてありましたよね。

株式会社ガンバ大阪

そうですね。一部の、特に近郊の方からは以前よりも静かになったというご意見もいただいております。ただ先程も申し上げましたとおり、継続的に自治会さんともお話をしながら考えていきたいと思っております。

会長

分かりました。では、そういう方向で適宜良い事後調査計画を出して頂きたいと思いません。他によろしいでしょうか。

#### D 委員

資料 6 の 3 ページ以降の環境取り組みの実施状況のところ、雨水を利用するのは非常に良いことだと思うのですが、3 ページ目の (1) の①で、例えば雨水の貯留施設の維持管理として洗浄等があるかと思うのですが、それは計画を立てられているのでしょうか。

株式会社ガンバ大阪

雨水の貯水タンクというのはスタジアムにあります、その維持管理ということでしょうか。

#### D 委員

要は、雨水の貯留タンクをずっと使っぱなしで何も洗わずに放っておくと、特にこれから夏場になるので藻類が大量に入ってくると思います。藻類が繁殖したタンクに蓄えられた水を、例えばトイレの洗浄とか芝生への散水に使っていたら、ひよっとしたら細菌等が増えるかもしれません。いわゆる噴水などはだいたい消毒しているので、そういうイメージで例えばトイレはどのように維持管理しているのか聞かせてください。

株式会社ガンバ大阪

利用にあたっては、まずトイレの洗浄水に関しては上水との中水利用をしております、雨水の貯留槽から中水にする段階でろ過材を使っておりますので、消毒というところまではやっておりますが、最低限の対策は行っております。

#### D 委員

散水する場合はお客さんがいない時に限っているという理解でよろしいでしょうか。

株式会社ガンバ大阪

基本的に試合の日は、選手が練習でピッチに出てきたりもするので芝生に散水は行いません。

#### D 委員

分かりました。ピッチを涼しくするという目的で使っているというわけではないのですね。

株式会社ガンバ大阪

はい、そうではございません。

会長

他にございますか。

それでは時間も遅れ気味ですので、4番目の報告事項の(2)(仮称)エキスポランド跡地複合施設開発事業の説明をお願いします。

三井不動産株式会社

まず供用開始後の利用状況でございます。こちらの方は資料7に記載がございませんので、口頭にてご説明させていただきます。

エキスポシティは平成27年11月19日に開業いたしました。前回の審査会では供用後約1ヶ月後という状況となっております。現時点では、平成28年7月1日に観覧車が開業いたしまして、供用後7ヶ月ほど営業してきている状況となっております。

この後、対策など細かく記載しておりますが、来場者についてはどうしても入場券を販売している仕組みではないため正確な数を把握しきれません。駐車台数や館内のレジ機などは企業秘密などがあるため開示は難しいですが、館内にお越しいただいている方々への私共が実施しているアンケートより、おおよその人数がどの程度かというところを把握しています。5月末、供用後半年弱で1400万人という来場者数が推定で出てきております。環境影響評価制度の中では年間約2000万人という数字が出ておりましたが、マスコミにもこの数字が出ておりますが、数字としてはそれを上回る来場者数と評価しております。

来場手段についても私共のところ、先程のガンバ大阪のご説明どおり、逐一毎時間ごとに観測するというわけにはいかないのですが、これまたお客様へのアンケート、及びモノレール様やバス会社様からのヒアリングで申し上げますと、自動車でお越しになられている方の数は、評価書提出時には55%という数字を申し上げておりましたが、推計になりますが実際には約5割強というところになります。

バスとモノレールは、バスが3%、モノレールが18%と想定しておりましたが、実際には3割強の方が公共交通機関をご利用いただいています。残りの1割程度の方が徒歩、バイク、自転車というところでございます。

前回、12月の審査会でお話しさせていただいた時には自転車の利用が非常に多く、当初は臨時駐車場を設けておりましたが、現在は施設内の駐輪場だけで余剰ができるような状況です。

また車に関しましても、その後日曜日等一部増える状況はございましたが、エキスポシティの駐車場への入庫待ちで外周路をロックさせるという事態は発生しておりません。

併せて、ガンバ様よりご説明がありましたように、特異日といわれるような万博記念公園でのイベント時や市立吹田サッカースタジアムの観客数の多い試合の時、それぞれで申

申し上げますと万博記念公園でのイベントだと桜まつり、今年は3月26日から4月10日まで開催されておりましたが、例年イベント開催期間の真ん中の土日というのは人が多くて混雑するという話を私たちも以前から認識しておりましたが、この4月2日及び3日の土日で申し上げますと、エキスポシティへの来場者の数は他の土日と比べて特段激しく増えているという印象はございませんでした。私共施設を運営している側からしますと、さほど大きな影響は見られなかったという状況でございます。

市立吹田サッカースタジアムでの試合で申し上げますと、6月7日のキリンカップ開催日での駐車台数や施設内の売り上げを見ましても、この日が特段異常値になっているという状況はございませんでした。これはおそらく先程会長もおっしゃっていたように、夜間の開催だということも影響していたかもしれません。これも理由は推定になりますが、後程説明の中で出てきますが、駐車場ゼロシステムというシステムを導入しております、要はサッカー観戦のみ目的のお客様に商業施設の駐車場をお使いにならないようにしましょう、つまりこのエリアへの車での来場を減らそうという趣旨で導入したシステムです。資料7の別紙4ですが、この駐車場ゼロシステムをサッカーの試合開催時に稼働させております。エキスポシティのお客様の数だとかは異常値が見られなかったということですが、このシステムの利用者については、キリンカップ開催時には通常と比べて多い、要は通常のガンバの試合にお越しになられている方々というのは、6月7日の時点で2月のJ1開幕から合わせるともう数か月経っている状況であり、この仕組みをよくご理解されている、ただしこれまた委員の皆さんからご指摘があったように、日本代表戦があった場合にはその周知が行き届いていない、通常のガンバサポーターの方じゃないサッカーファンの方、もしくはもう少しカジュアルなファンの方々がお越しになられるということで、このシステムをご存知なかった方が通常よりはいらっしまったのかなというのが私共の認識です。基本的にはこのようなシステムを導入しているのでサッカー観戦目的の方はエキスポシティの駐車場をご利用しないでくださいというのは、ポスターを館内のあちこちに設置しておりますし、館内放送でも何度も放送しておりますが、結果的にそういう方がいらっしまったというのが通常のガンバ大阪の試合とは違った6月7日の状況でした。

(続けて、資料7をもとに(仮称)エキスポランド跡地複合施設開発事業の供用後中間報告について説明)

会長

ありがとうございます。それでは、今までの説明に関しまして、ご質問やコメントはございますか。ご説明いただいた内容はすべて実施したということでおっしゃっておりますか。

三井不動産株式会社



はい。

会長

資料7の3ページの(4)交通対策のウ 駐車場対策で、大阪府公園事務所駐車場への誘導を実施されたというのは、どのくらいの実績ですか。

三井不動産株式会社

実施していますのは、開業期と年始及びゴールデンウィークでございます。

会長

もう実施されたわけですね。

三井不動産株式会社

はい。ただし、大阪府さんとしては我々エキスポシティの臨時駐車場だという表示はしてほしくないということですので、エキスポシティの駐車場が満車になってからお客様にご説明して大阪府公園事務所駐車場へ行って頂くという形ですので、案内がスムーズではないことは事実です。

会長

他にどのようなことでも結構ですのでございますか。

A 委員

外周路について渋滞はないとおっしゃっていましたが、実際には大阪中央環状線からエキスポシティの外周に入るところがものすごく渋滞しておりますが、それはこれとはあまり関係ないのですか。他の人に聞いたこともありますし、私も一度引っかかったことがあるのですが、朝10時頃に名神高速道路の茨木方面から来てインターチェンジを過ぎたあたりから外周に入るところがありまして、そこに行くまでがすごく渋滞しています。

三井不動産株式会社

これも私共が現場で見ている状況で申し上げますと、エキスポシティの駐車場に入るために大阪中央環状線や名神高速道路まで車両が連なっているということは正直申し上げると見受けられず、私共が原因ではないと認識しております。

大阪中央環状線から外周道路に入ってくる車両が連なるという事象が発生する場合には、オーバブリッジの入口を閉める運用をしているため、入庫待ち車列が大阪中央環状線や名神高速道路まで連なるということは基本的に発生していません。

ただ、吹田市警察署さんがエキスポシティでのイベントの時に大阪中央環状線から外周路に上がる所を塞がれるということは見聞きしております。ここを塞ぐたびに大阪中央環状線の西方向の道路が渋滞するというケースは発生しておりますけれども、エキスポシティの駐車場への入庫待ち車両が連なって大阪中央環状線まで伸びているのは事実としては発生していないという認識です。

なお、瞬間的な状況ではありますが、エキスポシティの駐車場への入庫が集中した際に、外周道路の北側に少し車が多くなっている状況は見受けられます。

以前審査会でも、外周路の出入り口をたくさん作りすぎると待ち列ができてしまうというご指摘を頂いたと認識しておりますので、資料7の別紙5の⑤-1や①-1、①-2、②-2を作り、外周路に車を入れない、出さないよう対策を実施させて頂いております。そこは、施設としても渋滞を発生させてはいけない場所だと認識しております。

ただ、どうしても一般の方にとって厳密にこの渋滞は誰のせいかというのが分からないために、「エキスポができたから渋滞はエキスポが原因だろう」と言うような言われ方をしているのだらうなと歯がゆく感じる部分ではありますけれども、各所から大阪中央環状線には渋滞の列を伸ばさせるなということをご指摘を受けておりますので、そこは渋滞を発生させないようにとはと認識しております。

## C 委員

2点ありまして、エキスポシティに行った方からの不満なので参考程度に聞いて頂ければと思うのですが、車の件で言えば、資料7の別紙5で、万博公園南交差点から⑤-1に誘導で入って④-1から外周道路を越えて駐車場に入りますよね。時間帯によっては駐車場がいっぱい、⑤-1から④-1で専用の誘導路に一旦入ってしまうと、駐車場がいっぱいだから帰ろうと思っても逃げられないんですよ。なので、⑤-1から入って1時間とか2時間とかずっと駐車場に入れるまで待たされてしまって、でも逃げられないという状況になっています。ちょっと構造的に何とかならないのかと言われたことはあります。要は施設敷地内で車が立ち往生している状態なんですね。それはちょっと何とかならないのかということも複数から言われたことがあります。

もう1つは、資料7の別紙4の駐車場ゼロシステムでエキスポシティに来られている方は、サッカーの試合がそもそもあるということを知らない方も多いとは思いますが、エキスポシティ内で今日はサッカーの試合がこの時間からこの時間までありますよということは周知されているのでしょうか。

## 三井不動産株式会社

後者につきましては、先程申し上げたとおり、館内で同じポスターをそこかしこに掲示しておりますし、館内放送も随時流しております。警備員も立って、呼びかけをしております。

## C 委員

エキスポシティが開業して最初の頃の話かもしれませんが、1番不安に思うのが、自分は確認ステップ1の前に入ったはずだと、そして確認ステップ2の後に出る予定で特別料金を解除する必要があるが、「②試合開催中に館内にてお買い上げいただいたお客様は対象外（解除済み）」というのが親切に設定されていて、でももしかすると試合終了後に駐車場を出た場合、課金の解除ができませんと書いてありますので、駐車場料金が結局プラスで請求されるのではないかとこの心配があります。同ポスター上の青い星印が書いてあるところの周りに案内所が確かあるかと思いますが、そちらにずっとたくさんの方が並んでいてというように意見としてありました。

この2つの件について、聞いた話で恐縮なのですが、運用上の参考にして頂ければと思ひまして意見させて頂きました。

## 三井不動産株式会社

駐車場ゼロシステムの周知徹底には可能な限り努めてこれからもいこうと思っております。

## 会長

先程の資料7の別紙5の④-1からの駐車場待ちで、車が出るに出られないというのは何か対策はありますか。

## 三井不動産株式会社

この場所自体が大阪府さんからお借りして設けている場所になりますので、車を逃がす場所がなかなかないというのが事実だと思いますけれども、そういう意味もあって、ホームページで今どのくらい混んでいるなど告知するとともに、現在では⑤-1のところから混んでいる場合は、誘導をあまりせずに閉めさせて頂いて、外周路を回って頂くように案内をさせて頂いております。

後は、⑤-1から④-1に至るまでのところで一部90度右に曲がっている箇所がございます。ここは車が外に逃げることができる場所ですので、その前で車を停めて外に出すという対応になってございます。

この滞留長は審査会でも指摘されておまして、資料7の(4)交通対策のエ 滞留長の確保の項目でも、滞留長は極力作った方が望ましく、敷地外に渋滞を発生させないために滞留長を設けているところです。

⑤-1の入口での運用において、どのタイミングで車を入れるのがいいのか、もしくは入れない方がいいのかというところはかなり今、細かく運用はさせて頂いております。

会長

色々やってみないと分からない部分も結構あると思うので、ご苦労はあるかと思いますが、よろしく願いいたします。その他に何かございますか。

G 委員

おそらく今のような議論は定量的なデータがないとついついエキスポシティのせいではないかという話になって大変だと思うので、議事としては先に進んでしまうかもしれませんが、5 番目の報告事項 (2) の資料 9 のところで、今後も交通混雑に関する実数を計られるということは、事後調査でこれからこの数字が上がってくるということですかね。資料 9 の調査内容の上から 7 項目ですか。

その際におそらく大変重要なのが、評価書の p.611 でシミュレーションと対策を議論したと思いますが、想定利用客数や交通手段別分担率、方面別来館退館車両台数等の大前提条件においてシミュレーションをした結果を受けての今回の対策だと思うんですね。

だから、5 地点が多いのか少ないのかはちょっと分からないですが、5 地点の調査というのがこのあたりの前提条件を上手く拾えるように検証できると、今のような議論がもう少し定量的に評価できる、かつ対策を述べる上で便利だろうなというのがあります。

加えて、資料 8 を見ると、ガンバスタジアムの方も交通量調査をやられるのですよね。交通混雑に関する測定に際し調査地点の連携等は考えられているのですか。

三井不動産株式会社

ご指摘のところでおっしゃるとおり、交通量を実測するために事後調査を計画しています。そこでまさにおっしゃって頂いたとおり、交通量調査の連携に関する議論をやっております。

G 委員

色々言われて大変だと思いますが、またお知らせください。

A 委員

壁面緑化なんですけれども、壁面のどれくらいの割合でやられるのかということと、どういう種類の植物を使っておられるのか教えてください。

三井不動産株式会社

目視できる全体の壁面積は今把握しておりませんので、駐車場の壁面緑化の面積は 370 m<sup>2</sup>なんですけど、それが比率にしてどのくらいかというのは、後日計算の上、事務局の方にご連絡させていただきます。

#### A 委員

種類は何を使っているのですか。

三井不動産株式会社

それも今手元にありませんので、先程の壁面緑化の面積比率と合わせてご連絡させていただきます。

会長

他に何かございますか。

#### E 委員

1DAY パスチケットは開業時の対応となっておりますが、今後どうされるのですか。続けていかれるのですか。要するに、公共交通機関を利用して来てもらって、さらにエキスポシティで買い物をしてもらうという相乗効果を狙っているのですよね。これは色々な意味で効果があり、検証しながら続けていくという方法もあるのではないかと思います、いかがでしょうか。

三井不動産株式会社

これにつきましては、私共事業者としては継続的にやっていきたいという考えは今でも持っておりますが、各鉄道会社様の協力がないと作れないものでありますので、今後とも継続的に検討していきたいと考えております。

そこで、繁忙期やバーゲンの時に配付いたしましたのは、モノレールやバスを使ってこられた方に、館内に設置されている端末に IC カードをタッチすればお買物券を提供するという仕組みは用意いたしました。

そうすることで、公共交通機関でお越しく下さいという啓発を行っております。この協力のお願いは引き続きやっていきたいと思っております。

会長

ありがとうございます。色々議論があるかと思いますが、時間も迫ってきていますので、一応ここまでにさせていただきます。それでは最後に、議事次第の 5 番の供用後の事後調査計画について事務局よりお願いします。

事務局（小山主査）

（資料 8、9 をもとに、（仮称）吹田市立スタジアム建設事業及び（仮称）エキスポランド跡地複合施設開発事業の供用後事後調査計画について説明）

会長

ありがとうございます。

その他、全体もしくは資料 8、9 について何かございますか。

そうしましたら、時間が過ぎてしまいましたが、以上で本日の審査会を終了したいと思います。

もしコメントをし忘れた等ありましたら、事務局までお願いします。事務局から事業者さんの方にお伝え頂くという形にさせて頂きたいと思います。本日はありがとうございました。